

31日 火曜

エペソ



6:18 あらゆる祈りと願いによって、どんなときにも御霊によって祈りなさい。そのために、目を覚ましていて、すべての聖徒のために、忍耐の限りを尽くして祈りなさい。

6:19 また、私のためにも、私が口を開くときに語るべきことばが与えられて、福音の奥義を大胆に知らせることができるよう、祈ってください。

6:20 私はこの福音のために、鎖につながれながらも使節の務めを果たしています。宣べ伝える際、語るべきことを大胆に語れるように、祈ってください。

6:21 私の様子や私が何をしているかを、あなたがたにも分かってもらうために、愛する兄弟、主にある忠実な奉仕者であるティキコがすべてを知らせます。

6:22 ティキコをあなたがたのもとに遣わすのは、ほかでもなく、あなたがたが私たちの様子を知って、心に励ましを受けるためです。

6:23 信仰に伴う、平安と愛が、父なる神と主イエス・キリストから、兄弟たちにありますように。

6:24 朽ちることのない愛をもって私たちの主イエス・キリストを愛する、すべての人とともに、恵みがありますように。

祈りの大切さ、アドバイス、リクエストが記されています。

聖霊によって祈ることが大切です。聖霊様に働いてくださいと願うことが第一歩です。そのような祈りから始められた祈りは、聖霊様に導かれていると確信しましょう。また聖霊様の促しを感じたら、即座に従いましょう。それが聖霊によって祈ることであり、礼拝や奉仕や日常生活にもいえることです。

パウロは信仰の勇者でした。だからといって祈りがなくても勝利したわけではありません。だからこそ祈りのリクエストをしています。私たちは自分だけで戦ってはいないでしょうか。または自分だけで我慢して自己満足していないでしょうか。勝利が神の共同体、特にキリストの体である教会のものとなってこそ、信仰の勇者です。

自分の目的のための祈りも良いですが、何よりも「語るべきことを大胆に」というような、主の使命のための祈りは尊いものです。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

